

(※)本公募説明会資料は、公募資料の一部を構成します。



「高効率・高速処理を可能とする AIチップ・次世代コンピューティングの技術開発に係る 人材育成のための課題調査」 公募説明会

ー本日のプログラムー

- ◆ 公募担当者紹介
- ◆ 今回の公募について
公募内容に関して
提案書類作成にあたっての注意事項
今後のスケジュール
- ◆ 質疑応答

2021年6月10日

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
IoT推進部

<公募掲載URL> : https://www.nedo.go.jp/koubo/IT2_100192.html

- 公募要領
- 仕様書
- 別添1:提案書類
- 別紙2a:NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票(調査事業用)
- 別添2:契約に係る情報の公表について
- 基本計画
- 2021年度実施方針

※ 約款、マニュアル等については以下をご確認ください。

調査委託契約約款 : https://www.nedo.go.jp/itakugyomu/2019_3yakkan_chousa.html

委託事業に係るマニュアル等 : <http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

公募内容に関して

【公募要領 p3】 2. 調査概要



IoT 社会の到来により急増した情報を効率的に活用するためには、従来のサーバ集約型のクラウドコンピューティングに加えて、ネットワークのエッジ側で中心的な情報処理を行う**エッジコンピューティングにより、情報処理の分散化**を実現することが不可欠。
また、情報処理の高速化や省エネルギー化の重要性が高まる中、半導体の開発指標とされてきたムーアの法則の終焉が叫ばれ、既存技術の延長による性能の向上は限界を迎えつつある。

高効率・高速処理を可能とするAIチップ・次世代コンピューティングの技術開発に係る人材育成のための課題調査
(予算額: 1億5千万円以内)

【目的】

本研究開発事業で扱うAI等のコンピューティング技術分野において、目まぐるしいスピードで技術革新が起き、世界中で新しいアイデアが次々と生まれている。本調査においては、「AIエッジコンテスト」の運営を通して新しいアイデアや人材の発掘・育成、調査等を行う。

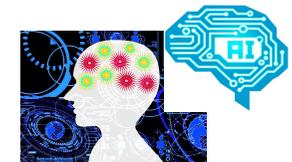
高効率・高速処理を可能とする
AIチップ・次世代コンピューティングの技術開発



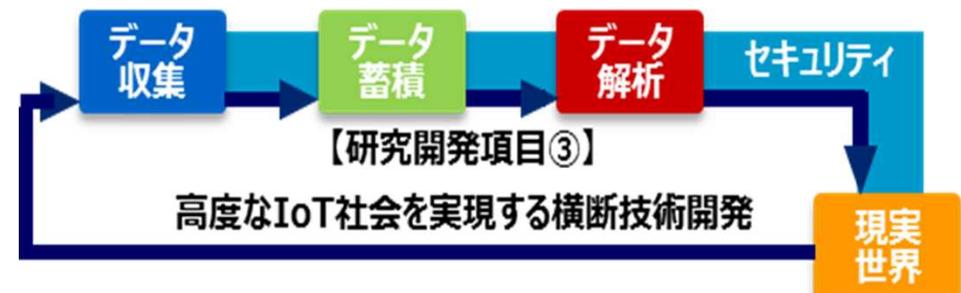
【研究開発項目①】
革新的AIエッジコンピューティング技術の開発



【研究開発項目②】
次世代コンピューティング技術の開発



連携、適用



- AI・実装等に係る「AIエッジコンテスト」を実施する。
 - RISC-V実装コンテストを、2021年度及び2022年度において各年度 1 回実施することを必須とし、さらに、他のハードウェアへの実装コンテスト開催も可能とする。
 - コンテスト入賞者や参加者に対して、継続的なフォロー(コミュニティ形成、中長期の人材育成等)を実施することとする。
-
- RISC-V実装コンテスト(必須):
RISC-Vチップを搭載するハードウェアに対して作成したプログラムを実装し、設定された評価基準に対して優劣を競う。
 - 提案方式による実装コンテスト(任意):
コンテスト実施に係るハードウェアを設定し、提案の評価基準(例:認識精度、消費電力等)に対して、優劣を競う。

「AIエッジコンテスト」に関連する業務を行い、これら取組を通じてコンテストの効果的実施におけるアイデア発掘等の調査・分析等を行うこと。

① AIエッジコンテストの運営に係る委員会開催関連業務

以下委員会を立ち上げ、コンテストの効果的実施に向けた検討を行うこと。

- ・ ワーキンググループ(2~3名程度):コンテスト運営に関して実務レベルで検討する。
- ・ ステアリングコミティ(7~12名程度):ワーキンググループで検討したコンテスト内容等を協議する。(年2~3回)
- ・ アドバイザリコミティ(4~5名程度):コンテストの方向性を諮問する。

② コンテストの実施

既存データ及び新たに本事業で取得するデータを活用し、2021年度、2022年度の各年度1回以上のコンテストを実施する。

- ・ コンテスト開催にあたって広範な周知を行い、有望な参加候補者の発掘、応募の推奨活動を行うこと。
- ・ コンテストに必要な情報基盤及び実装コンテスト用ハードウェア環境(100セット)を提供すること。
- ・ コンテスト審査のための委員会を設置すること。(2~3名以上で構成)
- ・ 表彰式の開催にあたり、協賛企業等の募集を積極的に行うこと。

③ AIエッジコンテスト向けデータの取得とデータセット追加作成

- ・ コンテストの実施に必要なデータを整備すること。
- ・ 広く一般に公開することを前提に、データを公的機関に移管する等、必要な準備、調整等を実施するとともに、準備が整ったデータは、試験的な公開を行うこと。

④ コンテスト後の入賞者・参加者への継続的なフォロー

②のコンテスト実施後、コンテストの入賞者や参加者に対して、継続的なフォローを実施すること。

- ・ 新規・既存コミュニティへの参加を促進すること。
- ・ 半年から1年程度の継続的な人材育成を実施すること。等

⑤ 課題等の調査・分析

上記①~④の取組を通じ、コンテストで収集したアイデアの調査・分析や、アイデア発掘のための課題について取りまとめ、NEDOに報告すること。

②コンテストの実施

委員会の検討結果に沿って、既存データ及び新たに本事業で取得するデータを活用し、2021年度、2022年度の各年度1回以上のコンテストを実施する。

[コンテスト実施スケジュール例]

a. 第5回AIエッジコンテスト(RISC-V実装①)

- 2021年10月～2022年2月 コンテスト期間(5ヶ月)
- 2022年3月 審査委員会、表彰式

b. 第6回AIエッジコンテスト(RISC-V実装②)

- 2022年9月～2023年1月 コンテスト期間(5ヶ月)
- 2023年2月 審査委員会、表彰式

※上記のスケジュールは、提案方式による実装コンテストのスケジュール等を踏まえ、ステアリングコミッティにおける有識者委員による指摘等により、変更も含め機動的に対応すること。

● 応募要件

次のa.からc.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業、大学等とします。

- a. 当該事業または関連事業についての**実績**を有し、かつ、目標の達成及び計画の**遂行に必要な組織、人員**を有していること。
- b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な**経営基盤**を有し、かつ、資金等について十分な**管理能力**を有していること。
- c. NEDOが調査／事業を推進するうえで必要とする措置を、適切に遂行できる**体制**を有していること。

● 審査基準

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんのであらかじめ御了承ください。

- a. 調査の目標が**NEDOの意図**と合致していること。
- b. 調査の**方法、内容等**が優れていること。
- c. 調査の**経済性**が優れていること。
- d. 関連分野の調査等に関する**実績**を有すること。
- e. 当該調査を行う**体制**が整っていること。
- f. **経営基盤**が確立していること。
- g. 当該調査等に必要な**研究員等**を有していること。
- h. 委託業務管理上NEDOの必要とする措置を適切に**遂行できる体制**を有していること

※ くるみん認定企業など、ワーク・ライフ・バランス等推進企業に対しては加点評価されます。

提案書類作成にあたっての注意事項

(1) 提出期限

2021年6月30日(水)正午アップロード完了

(2) 提出先: Web入力フォーム

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/u66y09fwykn>

(3) 提出方法

- Web入力フォームで以下の①～⑯を入力いただき、⑰に提出資料をアップロードしてください。アップロードファイル名は、半角英数字とし、アップロードするファイル提出書類毎に作成し、一つのzipファイルにまとめてください。
- 提出時に受付番号を付与します。再提出時には、初回の受付番号を入力してください。
※再提出の場合は、再度、全資料を再提出してください。
- 提出された提案書を受理した際には代表法人連絡担当者宛に提案受理のメールを送付いたします。

■入力項目

- | | |
|--------------------|----------------------|
| ①調査名 | ⑩調査目標 |
| ②代表法人番号(13桁) | ⑪提案する方式・方法の内容(要約) |
| ③代表法人名称 | ⑫調査課題(要約) |
| ④代表法人連絡担当者氏名 | ⑬調査実績(要約) |
| ⑤代表法人連絡担当者職名 | ⑭提案額 |
| ⑥代表法人連絡担当者所属部署 | ⑮共同提案法人名(複数の場合は、列記) |
| ⑦代表法人連絡担当者所属住所 | ⑯初回の申請受付番号(再提出の場合のみ) |
| ⑧代表法人連絡担当者電話番号 | ⑰提案書類(提案書類のアップロード) |
| ⑨代表法人連絡担当者Eメールアドレス | |

- 提案書（提案書の様式 別紙1）
- 会社案内又はこれに準ずるもの
- 直近3年分の事業報告書および財務諸表
- NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票及び対応エビデンス（別紙2）
- NEDOが提示した契約書（案）について疑義がある場合は、その内容を示す文書
- 提案書類を日本語以外の言語で作成し、日本語に翻訳したものである場合は、参考としてその原文の写し

■ 提案書の様式

「表紙」、「利害関係の確認について」、「本文」について提案書記載例に従って作成してください。

● 表紙

- 複数事業者による共同提案を行う場合、[表紙]を提案者毎に作成してください。
- 代表者は企業の場合は、代表取締役社長としてください。

● 利害関係の確認について

- 採択審査委員に事前提供する情報の記載をお願いいたします。本書類でいただいた「**提案者名**」、「**調査テーマ**」及び「**技術的なポイント**」を採択審査委員に提示し、自らが利害関係者、とりわけ競合関係に当たるかどうか、の判断を促します。
- 技術的なポイントについては、競合関係を特定することが可能と考える技術的なポイントを問題ない範囲で記載してください。

● 本文

1. 調査テーマ

サブタイトル等

2～6. 調査の概要／目標／提案する方式・方法／課題／調査実績

仕様書の「3. 調査内容」について、提案する調査内容を極力具体的に記載してください。

7. 調査計画

仕様書における調査項目を細分し、どのような手順で行うのか、また、どの程度の経費が必要となるかを一覧表にまとめてください。

8. 調査体制

(1) 調査体制図

実施体制図及び業務実施者の調査に関する実績について示してください。共同提案の場合や再委託を行う場合は、まとめて示してください。

(2) 業務管理者及び実施者の調査に関する業務実績について

業務管理者及び実施者の調査に関する業務実績について記載ください。また、提案者が企業の場合は、【体制一覧】の表に必要事項を記載してください。

9. 2021年度及び2022年度の必要概算経費

総括表:本調査実施に必要な概算額を調査委託費積算基準に定める経費項目に従って、記載してください。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>

10. 契約書に関する合意

NEDOより提示された契約書(案)に記載された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書を提出してもらいます。疑義がある場合は、その疑義の内容を記述した文書を作成のうえ、提案書に添付してください。

11. その他

調査を受託するに当たっての要望事項があれば記入してください。

- 再委託理由及びその内容

再委託先等（再委託先、共同実施先等）がある場合は、再委託先等毎に再委託等を行う合理的理由、再委託等される業務を履行する能力、再委託額等、委託又は助成の額に占める各年度の再委託額等の割合等を記載してください。

- ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況について
女性活躍推進法に基づく認定(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)、次世代育成支援対策推進法に基づく認定(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)、若者雇用促進法に基づく認定(ユースエール認定企業)の状況について記載ください。

- NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票
- 提案書類に添付する「NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票」については、応募要件として「情報管理体制」等を有することを必須としていることから、全ての確認項目に対して対応している必要があります。全ての事業者について、1事業者毎に1枚作成して下さい。
- 提案時に「対応するエビデンス」の提出も必要です。
※(別紙2a)のエクセルのシートを図形式で貼り付けてください。

公募期間 5月31日(月)～6月30日(水)正午 アップロード完了

- Web入力フォームから、必要情報の入力と提出書類のアップロードを行ってください。
※他の提出方法(持参・郵送・FAX・電子メール等)は受け付けません。
- 提案が1件の場合は10日間の公募期間の延長を行います。
- 公募期間を延長する場合は、NEDO ウェブサイトでお知らせいたします。
※6月30日正午までに提案書を提出済みの者は、延長期間中に提案書を再提出することができます。

公募説明会	6月10日(木) オンライン開催
審査期間	7月中旬～8月上旬(予定)
委託先決定	8月中旬(予定)
公表	8月中旬(予定)
契約	10月頃(予定)

調査委託期間 NEDOが指定する日から2023年3月17日まで

※ 本公募に関するお問合せは、ai.comp@ml.nedo.go.jp へお願いします。